

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 / 子育て 施策番号： 1-3 局・課名： 健康福祉局・障害施策推進課

事業名	障害者差別解消促進事業	事業費(千円)			
		平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
		1,175	1,087	1,138	
【目的】 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(平成28年4月施行)に基づき、障害者差別の解消を促進し、障害者理解を深める。 【内容】 ○関係機関等によって構成される障害者差別解消支援地域協議会の位置づけとして、市の附属機関である障害者施策推進協議会に権利擁護専門部会を設置し、運営する。 【協議会の事務】 ・障害者差別に関する相談等に係る協議 ・地域における差別を解消するための取組に関する提案に係る協議 【協議会に期待される役割】 ・事案の情報共有及び構成機関等への提言 ・事案の解決を後押しするための協議 ・大阪府の地域協議会への情報提供・協力依頼 ○法を広く市民に啓発するため、パンフレット等を発行する。 【今年度要求のポイント】 障害者差別解消支援地域協議会として、権利擁護専門部会を位置づけ、障害者差別解消のための関係機関によるネットワークを組織し、事案の情報共有や構成機関等への提言、事案解決のための協議を行う。また、障害者差別解消支援地域協議会(権利擁護専門部会)の下に設置されている事例検討会議にて引き続き効果的な運営を行う。	債務負担行為	期間	要求額(千円)		
		R ~ R			
	主な要求内容 (単位:千円)				
	項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等	
	報酬	582	735	10,200円×20人×3回(権利擁護専門部会)	
				10,200円×4人×3回(事例検討会議)	
	通信運搬費	24	25	開催通知・資料送付20,040円(権利擁護専門部会)	
				開催通知・資料送付4,008円(事例検討会議)	
	謝礼金	135	143	手話通訳、要約筆記、手引き介助	
	費用弁償(旅費)	3	16	費用弁償(旅費)	
消耗品費	270	0			
筆耕翻訳	73	219	点訳、印刷		
	合計	1,087	1,138		
スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～元年度)】 ・障害者差別解消地域協議会として、権利擁護専門部会を開催(年2回)。権利擁護専門部会の下に設置された事例検討会議(年3回)を開催。		【2年度】 ・障害者差別解消地域協議会として、権利擁護専門部会を開催(年2回)。権利擁護専門部会の下に設置された事例検討会議(年3回)を開催。		【今後予定(3年度～)】 ・障害者差別解消地域協議会として、権利擁護専門部会及び事例検討会を引き続き開催	
その他 特記事項					
関連事業：					